

No. 65

令和3年1月1日



# シルバー ふくちやま



## シルバー和太鼓 “翔”

結成11年目、月2回楽しく練習に取り組んでいます。

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター

■福知山市昭和新町162番地 ■TEL.0773-23-7677 ■FAX.0773-23-7678  
■Email : dokkoise@sjc.ne.jp ■URL : <http://www.sjc.ne.jp/dokkoise/>

三和連絡所

■福知山市三和町千束530番地 ■TEL.0773-59-2170 ■FAX.0773-59-2171

会員数 653名

男 433名  
女 220名

(令和2年12月1日現在)

# 年頭のごあいさつ



理事長  
中里 嘉久

新年あけましておめでとうございませう。

会員の皆様をはじめ、関係の皆様におかれましてはご家族お揃いで令和三年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素はシルバー人材センターの事業運営につきまして格別のご支援とご指導を賜り誠に有難うございます。心より御礼と感謝申し上げます。

昨年「新型コロナウイルス」感染拡大などにより、私たちの日々の生活環境も大きく変わりました。シルバー人材センターは公益法人として就業を通して社会に貢献し、高齢者が健康で

元気で働くことに感謝の気持ちを持って日々取り組んでまいりました。益々少子高齢化も進み地域社会の担い手としてセンターの役割も一層求められております。

シルバーの理念である「自主・自立・共働・共助」のもと会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実」な就業を心掛けて、共に邁進してゆきたく決意しております。

新しい年を迎えるにあたり現下のコロナ禍が、この一年厳しいと思われませんが、会員役員職員一丸となって乗り越えていきたいと思います。

結びに、会員の皆様、ご家族の皆様にとりまして、健康で幸多き一年でありますことを、心から祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



会員互助会会長  
畠中 保穂

新年あけましておめでとうございませう。

会員互助会の皆様には、幸多い新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃は、会員互助会の活動につきましてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、令和2年度は新型コロナウイルスの流行により、会員の皆様を楽しみにされていた恒例の「親睦旅行」や「シルバーのつどい」など互助会の事業のほとんどを中止せざるを得なくなりました。唯一、互助会グラウンドゴルフ大会を青空の下で、ささやかに開催できました。互助会

の目的の中に会員の親睦と地域社会への貢献があります。が、現状を受け入れながら、今までと違う方法で考えることが必要になってくると思われまふ。そのため、会員の皆様のご協力が今まで以上に必要になってくると思われまふので、今後ともよろしくお願いいたします。



福知山市長  
大橋 一夫

あけましておめでとうございませう。

福知山市シルバー人材センターの皆様並びにご家族の皆様には、清々しく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素は、市政推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。また、シルバー人材センターには、高齢者への就業機会の提供を通じて生き生きとした社会の実現にご尽力いただき、市民の暮らしを支えていただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の流行が発端となり、新しい生活様式が一般化され大変ご苦労もあつたかと存じます。

まだまだ終息が見えない中、日本のみならず世界を取り巻く社会経済環境にも大きな打撃はさ

けられない一方で、ワクチンの開発が進むなど、明るい兆しもあります。現在、福知山市は市民の約30%が65歳以上であり、全国での高齢化率も年々増加の一途をたどっております。

このような中、高齢者の皆様が健康で生き生きと暮らし続けていくためには、それぞれの希望に応じて就業することができるとセンターの役割が益々重要になると考えております。これまで以上に皆様と支え合い、高齢者の方々の生きがいと地域社会の発展のために、共に尽力できれば幸いです。

そして今後も、会員の皆様方が気持ちよく働くことができる就業機会の確保に積極的に取り組んでいただき、センター事業が益々充実・活性化されますことを大いに期待しております。

結びにあたり、福知山市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご多幸を心より祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 市長要望



令和2年11月25日、理事長、副理事長、事務局長が、大橋一夫市長のもとを訪れ、次年度の運営支援並びに業務発注に格別の配慮を要望しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために少人数での要望となりましたが、会員数の減少と会員の高齢化といったセンターの現状を説明するとともに、シルバー人材センターが果たす役割の意義と重要性などを説明し、要望書を提出しました。



# シルバー人材センターとは

わが国は、世界に例をみない速さで人口の高齢化が進み、人生100年時代を迎えています。こうした中で、本格的な職業生活から引退してもなお、能力や経験を活かして働く機会を得たい、いくらかの収入を得たいという健康で意欲のある高齢者が増えています。

シルバー人材センターは、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、高齢者に就業機会を確保、提供する機関として国及び地方自治体の援助を受けて設立された公益的・公共的な団体です。

シルバー人材センターは、60歳以上で働きたいと希望する高齢者にふさわしい仕事を一般家庭、企業、官公庁等から「請負・委任」または「派遣」により引き受け、それに合った仕事を会員に提供することにより、生きがいの充実、福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに貢献できることをめざしています。

**1** 「派遣」の実施により、これまでの「請負・委任」ではできなかった「会社の社員と共同で働く混在作業」や「指揮命令を受ける作業」も可能となり、長年培った豊かな経験や知識、専門的な技能を有した会員の能力を一層活かすことができるようになりました。

**2** 会員は、シルバー人材センターから「請負・委任」または「派遣」の形式により仕事を引き受けます。会員の就業については、シルバー人材センターにお任せいただきます。

**3** 会員は、「臨時的・短期的な業務」または「軽易な業務」により就業することになっているため、仕事によっては複数の会員によるグループ就業やローテーション就業を行うことがあります。

**4** 高齢者に適した仕事をお受けしています。危険・有害な作業を内容とする仕事や法令に抵触する仕事、損害賠償が多額になることが見込まれる仕事は、お引き受けしておりません。

入会を希望される方は

仕事の発注をお待ちしています

公益社団法人  
福知山市シルバー人材センター  
TEL.0773-23-7677  
にお問い合わせください。

## 公益社団法人 精華町シルバー人材センター視察研修来所



令和2年11月24日(火)に公益社団法人精華町シルバー人材センターのみなさんが、視察研修のため当センターに来所されました。当日は、当センターの就業開拓の状況について視察されました。また、会員拡大、安全就業など共通の課題について相互に意見交換を行いました。

## 令和2年度 安全・適正就業推進大会について

令和2年10月21日(水)に京都府シルバー人材センター連合会「安全・適正就業委員会」主催の令和2年度安全・適正就業推進大会が京都市において開催され、会場内のソーシャルディスタンスを保つため各センターからは3名までが参加しました。

最初に、京都府内各シルバー人材センター会員から募集した「安全・適正標語」の入選者表彰式が行われ、次の皆様が表彰されました。

**最優秀賞** 大西 秀夫 様 (公益社団法人綾部市シルバー人材センター)  
「過信する 心のゆるみ 事故のもと」

**優秀賞** 高木 正子 様 (公益社団法人亀岡市シルバー人材センター)  
「歳重ね 慣れに頼るは 事故のもと」

**優秀賞** 岡垣都志子 様 (公益社団法人京丹後市シルバー人材センター)  
「若くない 声を掛け合い 助け合う」



つづいて、明治国際医療大学の佐藤 裕見子教授による「高齢期を健やかに過ごす秘訣～新型コロナウイルス感染症に対する高齢者の心構え～」と題した講演においては、発酵食品を毎日摂取して免疫力を高めること、ストレスとうまくつきあうこと、運動や体操をすること、手洗い、マスク着用、ソーシャルディスタンスを保つこと、予防接種を受けることの大切さを受講しました。

事例発表では、平成30年度「安全就業シルバー人材センター優秀賞」を受賞された京丹後市シルバー人材センターが「事故防止の取り組み」について発表されました。「事故防止のために特別なことをやってきたわけではない、他のセンターの事故防止の取り組みを取り入れ、一つひとつやってきた。事故が発生してからどう対応するか、再発防止をどうするか会員と事務局が自覚することが大切だ」と報告があり、当センターにとってありがたい参考になる内容であり、今後の事故防止に役立てていきます。

福知山税務署からのお知らせ

感染症のリスクを回避！

おうちでできる！スマホで確定申告しましょう！

こんな方にオススメ

バイトで2社から給料もらった

ふるさと納税のワンストップの手続きを忘れた

医療費控除で還付を受けたい

副業、やってみたら儲けが出た！

個人年金、もらうようになった



スマホをお持ちでない方はパソコンから送信にチャレンジ

調べたい・聞きたいはこちらへ



スマホで

スマホでのご相談はこちらから



お電話で

福知山税務署に電話(0773-22-3121)音声案内に従い「1」を選択

電話相談センターへ

●確定申告期は確定申告コールセンターが開設され「0」が追加



福知山税務署

会員さんが受け取った配分金に対する所得税法の取扱いについて 令和2年分

会員さんが受ける配分金は、所得税法上「雑所得」とされ、原則、3月15日までに所得税の確定申告をする必要があります。ただし、配分金収入に対しては、最低保証必要経費が認められています。

- 配分金収入に対する最低保証必要経費の改正  
従来65万円 → 令和2年分から**55万円**
- 基礎控除額の改正  
従来38万円 → 令和2年分から**合計所得金額2,400万円以下の場合48万円**
- 給与所得控除額及び公的年金控除額  
**一律10万円引き下げ**

※令和2年中の配分金支払証明書は、1月中に送付します。

①高齢者の働く場に欠かせないのがマナー

会員の皆さんは現役をリタイアされてシルバー人材センターに入会されました。センターはご承知のように請負で働く場合が中心ですが、その場合は「雇用関係がなく、誰からも指揮命令をうけることなく、自分の責任で共働・共助の仕組みの中で仕事をする組織」です。その中で自分一人が最低限のルールを守っていればよいと思っておられたらそれは間違いです。常に周りの人に心配りをし、そして、目に見える形でそれを表すことが大切です。その表し方も長い人生の経験者らしく尊厳と優しさを持って表現することが大切です。この表現や態度がセンター会員の働く場にとって欠かせないマナーです。

②マナーはあなたという人の人格を表す

マナーは人生の先輩として特に必要です。シルバー人材センターの仕事は、総じていえば地域の方々へのサービスです。また、センターの基本理念にもありますように会員皆で「共働・共助」の精神がなければなりません。このことは、いわゆる人間関係を大切に発注者や市民との信頼関係を築くことにあります。年齢を積み重ねたあなたです。その年齢にふさわしいマナーで周囲に接することは、人生の先輩としてきっと大きな信頼を得られることでしょう。

③あなたのマナーでシルバー人材センターの信頼度が問われる

あるセンターで公共機関から駅前駐輪場の自転車整理を請け負っていました。ところがこの仕事別グループのリーダー的存在の会員がマナーをわきまえず、住民の方々から再三にわたって公共の発注者である市役所に「取り扱いが横柄だ！接客態度がなってない！公平でない！」などの苦情がだされていました。市役所では、このような会員のいるセンターとは、契約の継続は再検討しようという話になりました。これでは、その仕事を失うことになりかねません。一人の会員のマナー次第では、その人だけにとどまらず発注者はもちろん市民からもセンターそのものが大きく評価を落とすことになります。一人の会員の行動ひとつで、多くの会員が仕事を失うことにもなりかねません。

④シルバー人材センターの仕組みや理念を理解し、立場を知る

シルバー人材センターの組織は、現役時代の雇用関係にある組織と違い、請負で働く場合が主体です。また、雇用関係を誰ともたないで、仕事は自らの責任で行うことになっています。これを勘違いして「すべて自分で判断して、いつでも何処でも自分で勝手にやればよい」と思っている会員がいるようです。しかし、センターの組織ではそれは通用しません。センターの会員として入会されたら、あなたは「公益社団法人福知山市シルバー人材センターの一員」です。その立場をしっかりと理解し、「自主・自立」の「立」には自らが積極的に生きること立ち向かっていくという意味と同時に、自らを律する「自律」の意味が含まれていることを自覚しましょう。そして、センターの内容や考え方、また理念をよく理解して、誇り高き会員として、マナーに沿った会員活動を心がけましょう。

シルバー人材センター理念



シルバー人材センター会員と就業マナー

### シルバー和太鼓“翔”

足立喜代士 会員



シルバー和太鼓“翔”を結成してから11年目を迎えます。

現在、男女各6名で、月2回みんなで楽しく練習に取り組んでいます。

これまでは、センター主催の「シルバーのつどい」で披露したり、他にも敬老会や同窓会などにも招かれて太鼓をたたいてきました。

昨年は、コロナの影響で十分な練習が出来ませんでした。今年にはコロナに負わずに頑張って参りたいと思っています。

太鼓をたたくことで自然に体が、そのリズムを覚え、脳の活性化につながる事を求めています。

シルバー手芸同好会は、平成29年4月にシルバー人材センター会員互助会の5番目のサークルとして発足、会員相互の交流と親睦を図るとともに、ものづくりで手先を動かし、脳の活性化と運動能力の維持で元気に日々の生活を楽しむことを目的としています。

昨年は、新型コロナウイルス感染防止のため、あまり活動ができていませんが、現在17名の会員が、会員の氏良寿恵さんを講師として、誰もができて楽しめる作品作りを続けています。

### シルバー手芸同好会

竹下 義崇 会員



### 大正琴同好会

大槻智恵子 会員



早いもので1年近くコロナに振り回され、人と人が近づけない今日この頃ですが、そのような中でもやっと大正琴のお稽古が始まり、少し心穏やかな日々を過ごしています。何かに夢中になれることはうれしく幸せです。

仲間に入れていただいて3年目になるのですが、少しづついろいろなことが理解でき、よく弾けるようになり、うれしく思っています。

また「シルバーのつどい」で皆様の前で演奏させていただける日が1日も早く来ることを願って一生懸命お稽古に励みたいと思います。

少しでも仲間が増えたらうれしいので、入会希望の方をお待ちしています。

## 令和2年度 会員互助会親睦 グラウンドゴルフ大会開催



令和2年10月17日(土)午後1時から大呂グラウンドゴルフ場(大呂)において、会員互助会親睦グラウンドゴルフ大会が、会員、職員56人が参加して開催されました。コロナ禍で会員互助会の事業が中止になる中、屋外で三密を避けての開催となりました。当日は、スタート時点では小雨模様でしたが、途中から雨も上がり、参加者は久しぶりの屋外でのプレーを楽しみました。

### 第13回会員互助会 グラウンドゴルフ大会 に参加して

コロナ禍でいろいろな行事が中止になる中で大会が開催されたので、久しぶりに参加しました。会員になって2~3年頃かなと思いますが、御霊公園周辺の秋の清掃(落ち葉・ごみ収集)のボランティア活動に参加した時の午後、昭和小学校グラウンドで、グラウンドゴルフ大会に参加したことはありました。

優勝者  
金山 光男  
会員



10月17日大会当日は、小雨の降る中で最後までできるのか心配しながらのスタートで、芝やボールがぬれて思うように転がらずに、頭で「ブツブツ」独り言、2ラウンドが始まる頃には、皆さんの熱いシルバーパワーで雨も止み気分を取り直してプレーができました。当日はコンディションの悪い中でしたが最高の結果で終わり大変幸運でした。

これを励みに今後も趣味と健康増進のためにグラウンドゴルフを続けていきます。シルバーのグラウンドゴルフ同好会「球友会」で知っている方々との出会いもあり、来年は「球友会」の月一度の練習会に参加してみたいなと思っています。

事務局・互助会の役員スタッフの皆様方に大変お世話になりました。この大会が長く続くことを祈念いたします。

### こも巻き

10月8日(木)秋の訪れを告げる「寒露」。

福知山市猪崎の三段池公園内で、秋の風物詩になっている「こも巻き」(市都市緑化協会主催)が行われました。会員5名が2人一組になって、約100本の松にわらで編まれた「こも」を巻きました。



### 年末恒例/ お正月用「しめ飾り」づくり

「しめ飾り製作委員会」ができて13年。今年も10月の稲刈りから始まり、11月2日から製作に取り組み、会員からの申し込み分のほか、神社からの特注品など、シルバー特製の「しめ飾り」2,000本余りを約20名で仕上げました。日本古来の技術と伝統を伝承するためにも、シルバーならではの事業として続けてまいります。



# シルバー会員の声

## 楽しんでやってみる

成仁地区 藤田 壽男

前の会社の雇用延長が終了し「よし、ゆっくり好きな事をするぞー」と意気込んでいましたら何と、「好きなことにつき込む小遣いは自分で稼げ!!」と厳しい家族の指令で私は働かざるを得なくなりました。「とりあえず稼がなければ趣味が成立しない」仕事、仕事、仕事探してました。何度も通ったハローワークも自分にピッタリの求人めぐり合えず断念!

そんな中、地域のベテラン会員さんからシルバー人材センターへ入会のお誘いを受けました。すがるような気持ちで会員登録をさせていただき、早い

もので3年を迎えました。一緒に働く仲間に迷惑をかけない事、紹介される仕事はとりあえず受け、挑戦をすることを心がけての出發でした。

多くの仕事経験をさせていたいただきました。イベント会場の設営、通行量調査、検診、計量検定業務、府民だよりの配布準備等々。全てが未経験の仕事でしたが、先輩方のきめ細やかな作業指導のもと、時には厳しい言葉もいただきながら、大きな事故も無く業務遂行できたことに感謝です。

覚えることより忘れることが多い年齢になりましたが、健康寿命を延ばす意味でも、私に舞い込んできた仕事は楽しみ、何事もできる限り丁寧に行きたくて行きたいと考えます。

多くの方に出会い、豊かな人生経験談に触れ、縛られること無く仕事ができる環境が私にぴったりの場所でした。

お蔭様でシルバー人材センターの仕事は、楽しんでやってみると面白く働け、そして趣味を楽しむことができます。

最近よくメディアを通じシルバー人材センターの求人を目にします。メディア求人も効果的だとは思いますが、会員の生の声で「一人一声」の勧誘を心がけたいものです。それが新しい力を獲得する早道かもしれない。

コロナ禍で大変な状況ですが、健康には十分気をつけてください。みなさん今後ともよろしくお願いいたします。

## シルバー人材センターの良きところ

夜久野町地区 嶋尾 充

私もシルバーの会員になって7年がすぎました。早いものですね。昨日のように思っています。少しオーバーかな。

少ししたら管理部長がこられるはずだ」と言ったので「もうすぐ部長が来ますので対応してもらいます。もうしばらくお待ちください」と宥めておりました。

なかなか来られず立って待っておりまして。7時40分頃怒りもだいぶ収まり「俺は誰でもいいから一言わびてもらえればそれでいい」と言ってきましたので「私でよければお詫びします」と言いますと「あんたでもいいや」とししぶしぶ納得しました。一礼して「大変危険な運転で迷惑をおかけして誠に申し訳ございませんでした」とお詫びしました。「この件は管理課に報告しておきます。よろしければお名前と会社名をお聞かせください」とお願いしましたが「それはいい」と断られました。全て納得したわけではなかったと思いますが帰っていききました。

大事に至らずホッとしました。日報に記載し、勤務終了後管理

さて、シルバー人材センターの温かいところを紹介してみましよう。うそ、ほんとは横に書いていただいて目をとおしてください。

シルバー人材センターは、元気な高齢者の働く集まりです。働くことによって、会員間の融和親睦が生まれます。特に趣味を通して、さらには趣味を併せて活動できる姿は何よりの支えになります。私たちが今まで培ってきた知識技術を応用すれば、こんなに素敵な仕事ができるんだと、自慢するシルバーさんも多くおられます。シルバーに頼んでもよいが、仕事はしっかりできるんかいな心配だ、と思われるお客さんも多いとは思われますが、決してそんなことはありません。できないことは最初から断ります。しかし、欠点はありません。時間だけは十分与えて下さい。なぜならシルバーはウサギではありません。カメラさ

課長に報告しました。「防犯カメラで調べ相手の会社にお詫びしておきました。また社員にも注意しておきました」と報告を受け一件落着となりました。相手が興奮すればするほど冷静になり、聞き上手になり丁寧に対応することが重要であることを改めて知らされました。

シルバーの会員の方々も仕事、私用で車に乗ることが多いとおもいます。最近ニュース等で見られる機会が少なくなった気がしますが逆走運転、あおり運転が問題になっておりますが、私も市民病院駐車場で逆走してしまいヒヤッとしたことを思い出します。運転前には思い出して安全運転を心がけております。シルバーの方々、お世話になっており会社の方々に感謝しながら業務に励んでおります。

んです。賢いカメラです。

私たちは横のつながりを大切にしています。男女関係なく仕事で困ったことは、お話しします。そして知識を少しなりとも吸収して、小さな雪だるまから大きな雪だるまになるよう努力します。

高齢者の知識力の深さと優しさからみあった、とても温かいところです。

## 仕事中に経験したこと

昭和地区 塩見 靖

現在、市内にある工場で働かせていただいております。搬入してくるトラック、工事関係者、商談や納品で入ってくるお客様に許可証やお客様カードを渡し、ていく先を案内する業務です。慣れれば難しい仕事ではありませんが一度だけ厄介で恐ろしいことがありました。

早朝勤務の社員が入場してくる午前7時過ぎ、前の道路から

急ブレーキを踏む大きな音がしました。慌てて前方を見ると入場してくる車が見え、北に走っていく大型トラックが見えました。外に出て社員を迎え入れて15分ほど過ぎた頃トラックを前方に止めて大声を発しながら運転手が入ってきました。恐る恐る「どのようなご用件でしょうか」と声をかけると「俺の車の目の前を右折して入っていった車を探させろ」と興奮した状態で駐車場に行きました。早速緊急連絡先に連絡し二人の社員が駆けつけてくれました。しばらくすると「あの車だ」と言いながら戻ってきました。「あの車の持ち主を今すぐここに連れてこい」と大声を出しておりました。「私どもでは車のナンバーだけではわかりませんし作業に入っており呼び出すことはできません」と必死で説明しましたが怒りは収まりそうにありませんでした。駆けつけてくれた一人が「もう

# シルバー人材センターが請け負う主な仕事

## 【一般作業分野】

- 屋内外清掃
- 除草・草刈り
- 農作業
- 梱包・運搬
- 調理作業



## 【折衝・外交分野】

- 販売員・店番
- 配達・集配・集金
- 検針



## 【管理分野】

- 施設管理
- 駐車(輪)場管理
- 建物管理



## 【事務分野】

- 一般事務
- 筆耕・宛名書き
- パソコン入力



## 【技術分野】

- 家庭教師
- パソコン指導
- 学習教室の講師



## 【サービス分野】

- 家事援助サービス
- 福祉サービス



こんな仕事をしています。

## 【技能分野】

- 植木などの剪定
- 大工仕事・ペンキ塗り
- 自動車運転・送迎



時間：午後1時30分～

場所：公益社団法人

福知山市シルバー人材センター内ワークプラザ

## 入会説明会の日程

(令和3年1月～3月)

- ・1月7日(木) 1月15日(金)
- ・2月1日(月) 2月16日(火)
- ・3月1日(月) 3月12日(金)

会員募集中!!

## 編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、混乱の渦に巻き込まれた1年でありました。このような厳しい状況下、シルバー事業も多大な影響を受けました。就業面においては、多種の就業先で数ヶ月におよび就業に就けない事態に見舞われましたが、第3四半期を終え受注額は前年並に推移しています。

ただ、私共の「生命線」である会員数は数年前から下降スパイラルが続いております。会員拡大は我々の最重要課題であり地元紙の活字、電波媒体を

## シルバー行事

# お知らせ案内板

これからのシルバー行事について中止をお知らせします

地区懇談会

会員互助会  
「シルバーのつどい」

## 投稿の募集



投稿していただいた皆様、ありがとうございました。

事務局では、年2回発行の会報誌「シルバーふくちやま」に掲載する写真、原稿を募集しています。題材は自由でどんなことでも結構です。体験談、感想文、随筆、俳句、趣味、雑感などをお気軽に。会員の皆様の投稿をお待ちしています。

編集委員長 安田 信彦

編集委員 門野 道子 加藤 洋行

大槻 祥二 森 正宣

谷口 幸美 大橋 初男

中路 実

使い会員の増強に取り組んでいます。シルバーの基本理念の下、会員も心一つに取り組んでいかねばならないと思っています。ご協力をよろしくお願いたします。

本年も、会員の皆様が地域での就業や活動を通じて健康でいきいきと、ご活躍されることを祈念いたします。